

## (6) 住宅・生活環境

### ア 住宅の種類 (Q33)

「現在、住んでいる住宅形態」についてみると、各国ともに「自分または家族が所有する一戸建て住宅」(日本 78.4%、アメリカ 66.3%、韓国 45.2%、ドイツ 43.8%、スウェーデン 50.5%) の割合が最も高くなっている。特に日本は他の国と比べその割合が高い。

韓国では「自分または家族が所有する集合住宅」が 36.5% と他の国に比べ、高くなっている。ドイツでは「個人や民間企業が所有する賃貸の集合住宅」(21.8%)、「公共団体や民間非営利団体の賃貸の集合住宅」(10.7%) の割合が、他の国に比べて高くなっている。

また、賃貸と所有を合わせた「高齢者専用の集合住宅」の割合は、アメリカ (8.5%) でやや高くなっている。

(表 50)

(%)

	日本							アメリカ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 あなた又はあなたの家族が所有する一戸建て住宅						86.9	78.4							73.8 66.3
2 個人や民間企業が所有する賃貸の一戸建て住宅						2.1	2.2							2.1 4.4
3 公共団体や民間非営利団体の賃貸の一戸建て住宅						0.4	0.5							0.2 0.9
4 その他の一戸建て住宅						0.4	0.2							0.1 1.1
5 あなた又はあなたの家族が所有する一般的な集合住宅						3.1	8.0							8.5 10.4
6 個人や民間企業が所有する賃貸の集合住宅						3.6	4.7							5.5 6.2
7 公共団体や民間非営利団体の賃貸の集合住宅						3.1	5.8							3.1 1.7
8 高齢者専用の集合住宅であり、かつ所有						-	-							1.0 2.0
9 高齢者専用の集合住宅であり、かつ賃貸						0.1	-							5.6 6.5
10 その他の集合住宅						0.4	0.2							0.1 0.5
無回答						-	-							- -

	韓国						ドイツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 あなた又はあなたの家族が所有する一戸建て住宅					42.7	45.2				42.7	43.8		50.5
2 個人や民間企業が所有する賃貸の一戸建て住宅					8.3	9.9				1.7	1.5		4.5
3 公共団体や民間非営利団体の賃貸の一戸建て住宅					0.7	0.5				0.4	0.1		2.9
4 その他の一戸建て住宅					0.7	0.3				3.3	0.7		0.3
5 あなた又はあなたの家族が所有する一般的な集合住宅					37.5	36.5				11.4	15.2		20.9
6 個人や民間企業が所有する賃貸の集合住宅					7.2	5.5				21.7	21.8		10.0
7 公共団体や民間非営利団体の賃貸の集合住宅					2.7	1.5				16.3	10.7		8.7
8 高齢者専用の集合住宅であり、かつ所有					-	0.2				0.5	0.7		0.5
9 高齢者専用の集合住宅であり、かつ賃貸					0.2	0.1				1.4	1.0		0.7
10 その他の集合住宅					0.1	0.4				0.6	3.4		1.1
無回答					-	-				-	1.1		-

#### イ 入居時期（Q34）

「現在、住んでいる住宅への入居時期」についてみると、日本とドイツは「1970年代」以前（日本 52.1%、ドイツ 51.0%）に入居した、20年以上居住している割合が半数以上である。また、アメリカ、韓国及びスウェーデンでは、「1990年代」（アメリカ 20.5%、韓国 34.0%、スウェーデン 23.0%）の割合が最も高くなっている。

一方、2000年以降に入居した割合は、特に、アメリカ（35.0%）とスウェーデン（31.6%）で3割を超えて、他の国より高くなっている。

(表 51)

(%)

	日 本							ア メ リ カ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 1949年以前					25.0	19.0	13.4					3.3	1.7	0.7
2 1950年代（1950～1959年）					11.6	10.5	5.8					11.7	7.0	3.9
3 1960年代（1960～1969年）					16.8	12.7	13.1					16.0	14.7	8.3
4 1970年代（1970～1979年）					19.6	22.2	19.8					17.0	17.6	15.5
5 1980年代（1980～1989年）					14.3	13.8	19.6					17.1	18.1	16.1
6 1990年代（1990～1999年）							10.9							20.5
7 2000～2004年							8.0							15.7
8 2005～2009年							8.2							14.5
9 2010年以降							0.8							4.8
無回答							-	0.3						0.1

	韓 国							ド イ ツ							スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回	第5回	第7回	
1 1949年以前					7.8	2.1	3.7					10.1	5.1	6.1	4.4	1.1
2 1950年代（1950～1959年）					5.0	2.8	1.9					14.1	9.1	7.0	7.4	1.6
3 1960年代（1960～1969年）					6.0	3.7	4.8					19.3	15.5	16.9	14.5	8.6
4 1970年代（1970～1979年）					13.6	11.7	10.0					22.1	19.2	21.0	21.0	19.4
5 1980年代（1980～1989年）					18.6	22.2	23.9					15.0	16.9	14.6	20.6	14.6
6 1990年代（1990～1999年）							34.0							15.0		23.0
7 2000～2004年							12.4							9.5		11.6
8 2005～2009年							8.9							8.2		17.2
9 2010年以降							0.4							1.5		2.8
無回答							0.6	-						-	0.2	-

## ウ 住宅の問題点 (Q35)

「現在、住んでいる住宅の問題点」についてみると、「何も問題を感じていない」と回答した割合はスウェーデン (76.3%) で最も高く、次いで、ドイツが 67.9% となっている。

具体的な問題点をみると、日本及び韓国では「住まいが古くなりいたんでいる」(日本 18.5% 韓国 27.1%) が最も高くなっているのに対して、アメリカでは「家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い」(16.2%)、ドイツでは「住宅の構造や造りが高齢者には使いにくい」(15.9%) が、それぞれ最も高くなっている。

時系列でみると、日本、韓国及びスウェーデンでは、「何も問題を感じていない」の割合が、増加傾向にある。

(表 52)

○付数字は順位 (複数回答) (%)

	日本							アメリカ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 住宅が狭い				13.9	9.6	10.0	7.6	6.8			14.1	17.3	14.4	8.4 ②10.4
2 部屋数が少ない				11.4	10.1	9.6	5.3	6.3			5.9	4.8	6.3	5.2 6.6
3 住宅が広すぎて管理がたいへん				8.1	9.3	7.2	6.7	4.6			7.1	6.4	6.4	9.9 6.6
4 台所、便所、浴室などの設備が高齢者には使いにくい				8.0	8.0	14.9	10.5 ③ 9.9				3.5	3.2	4.4	4.6 6.5
5 住宅の構造 (段差や階段等) や造りが高齢者には使いにくい				7.4	13.5	17.6	13.1 ② 12.3				2.1	1.9	7.7	8.8 ③ 8.5
6 住まいが古くなりいたんでいる				20.7	19.3	20.2	16.7 ① 18.5				3.2	5.2	3.0	4.5 6.6
7 家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い				12.0	11.5	9.7	3.3	4.5			3.3	3.3	6.7	11.7 ① 16.2
8 転居を迫られる心配がある				1.8	1.7	1.1	0.5	0.2			1.8	2.0	2.4	1.3 3.5
9 日当たりや風通しが悪い						9.2	5.6	5.8					2.2	1.6 1.6
10 防犯設備が整っていない							4.5	3.9						3.3 2.9
11 地震、火事などに対する防災設備が不十分である								11.0	9.0					1.7 2.4
12 その他							4.0	2.7	1.2					1.4 1.3 2.3
13 何も問題を感じていない				45.7	46.7	45.0	55.0	55.5			65.0	61.9	63.5	64.7 58.3
無回答				1.6	0.7	-	-	-			2.2	5.2	1.0	0.2 1.9

	韓国							ドイツ							スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回	第5回	第7回	
1 住宅が狭い				28.0	16.7	17.9	18.5 ③ 17.6	2.1	1.8	3.3	3.5	2.1	2.6	1.8		
2 部屋数が少ない				21.4	10.3	8.4	7.7	7.9	2.4	1.7	2.7	2.0	1.7	1.8	2.2	
3 住宅が広すぎて管理がたいへん				7.3	5.7	2.8	1.4	1.0	5.8	7.0	3.0	5.9 ③ 7.3	4.7	3.6		
4 台所、便所、浴室などの設備が高齢者には使いにくい				46.7	30.5	21.4	13.5 ② 17.9	3.4	1.4	3.7	8.1 ② 8.8	3.1	2.9			
5 住宅の構造 (段差や階段等) や造りが高齢者には使いにくい				39.3	27.7	13.5	13.1	13.4	12.1	0.6	8.9	12.5 ① 15.9	8.0	① 5.2		
6 住まいが古くなりいたんでいる				46.0	29.7	24.2	25.7 ① 27.1	5.7	8.4	7.6	2.0	2.4	5.5 ③ 4.1			
7 家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い				20.5	12.6	9.7	12.2	4.8	6.6	15.1	7.0	7.1	5.1	11.6 ① 5.2		
8 転居を迫られる心配がある				4.4	4.0	3.0	1.3	0.5	3.2	4.4	2.7	6.9	6.8	7.1 2.6		
9 日当たりや風通しが悪い						6.9	9.5	8.3			0.6	1.0	1.0	0.8 0.9		
10 防犯設備が整っていない							6.2	4.7				3.1	1.4		0.4	
11 地震、火事などに対する防災設備が不十分である							6.2	2.4				2.3	1.0		0.7	
12 その他							1.8	3.5	0.9			1.8	2.8	0.8 1.4	5.3	
13 何も問題を感じていない				17.8	40.0	48.1	51.3	54.2	71.5	65.8	72.5	67.6	67.9	69.0 76.3		
無回答				0.5	-	-	-	-	1.1	5.3	0.3	0.2	0.3	0.2 -		

注) 4 の項目は、第4回は「台所、便所、浴室などの住宅設備が使いにくい」。

5 の項目は、第4回は「住宅の構造や設備が高齢者には使いにくい」。

9、12 の項目は、第4回まではなかった。

10、11 の項目は、第5回まではなかった。

## エ 住宅の総合満足度 (Q36)

「現在、住んでいる住宅を総合的にみてどう思うか」についてみると、「満足している」の割合はスウェーデンで 84.0% と最も高く、次いで、ドイツ (78.1%)、アメリカ (74.9%) となっている。これに対して、「満足している」の割合は、日本で 33.3%、韓国で 24.7% と、欧米 3 か国に比べて低くなっている。また、「満足している」と「まあ満足している」の合計でみても、日本で 82.3%、韓国で 77.1% と、欧米 3 か国に比べて低くなっている。

日本及び韓国では、「多少不満がある」(日本 15.4%、韓国 19.1%) の割合が他の国と比べて高くなっています。アジア 2 か国では、住宅に関する満足度が低くなっていることがわかる。

(表 53)

(%)

	日本							アメリカ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 満足している	/	/	27.8	31.0	25.6	34.9	33.3	/	/	75.9	65.2	81.6	79.3	74.9
2 まあ満足している			45.6	46.2	44.0	46.6	49.0			20.5	28.3	13.3	17.1	19.2
3 少し不満がある			23.5	19.5	25.6	15.6	15.4			2.5	4.7	4.1	2.4	4.4
4 非常に不満がある			2.2	3.0	4.5	2.9	2.2			0.8	1.2	0.7	0.9	1.5
無回答			0.9	0.3	0.2	0.1	0.1			0.3	0.6	0.3	0.3	-

  

	韓国						ドイツ						スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回	
1 満足している	/	21.9	20.7	20.8	26.6	24.7	65.3	66.0	54.7	74.5	78.1	71.1	84.0	
2 まあ満足している		41.5	47.8	48.8	50.7	52.4	30.7	29.2	40.4	21.3	18.7	27.4	14.4	
3 少し不満がある		24.7	23.2	21.6	18.0	19.1	3.2	4.2	4.5	3.6	2.9	1.2	1.5	
4 非常に不満がある		11.4	8.1	8.5	4.7	3.8	0.6	0.4	0.4	0.6	0.3	0.3	0.1	
無回答		0.5	0.2	0.4	-	-	0.2	0.2	-	-	-	-	-	

## オ 地域の問題点（Q37）

「現在、住んでいる地域の問題点」についてみると、「何も問題を感じていない」が、スウェーデンで71.1%と最も高く、次いで、韓国(68.8%)、アメリカ(59.9%)、ドイツ(58.0%)、日本(55.5%)の順となっており、地域の問題点を感じる高齢者の割合は、前回調査に引き続き、日本で最も高くなっている。

具体的な問題点をみると、日本では「日常の買い物に不便」(14.9%)、「公共交通機関が整備されていない」(10.8%)、「医院や病院への通院に不便」(9.6%)の割合が高くなっている。

アメリカでは「公共交通機関が整備されていない」(13.1%)、「盗難や放火などの犯罪が心配」(12.4%)、韓国では「交通機関が高齢者には利用しにくい」(13.5%)と「医院や病院への通院に不便」(12.0%)の割合が高くなっている。

ドイツでは「日常の買い物に不便」(19.7%)の割合がほぼ2割である。

一方、スウェーデンでは、いずれの問題点も1割未満である。

(表 54)

○付数字は順位（複数回答）（%）

	日本							アメリカ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 日常の買い物に不便である			16.9	20.6	17.6	13.5	①14.9			15.9	18.5	11.4	7.7	7.6
2 医院や病院への通院に不便である			21.2	22.9	16.3	10.7	③ 9.6			12.0	10.8	7.0	5.9	5.9
3 図書館や集会施設などの公共施設が不足している			11.1	9.7	6.6	3.7	4.2			13.6	14.1	4.5	2.9	3.6
4 バス、電車などの公共交通機関が整備されていない					11.5	8.4	②10.8					15.9	11.6	①13.1
5 集会施設、役所、商店など公共的建物が高齢者には使いにくい			6.5	6.3	3.8	3.7	3.3			9.8	10.6	5.5	3.0	3.2
6 交通機関が高齢者には利用しにくい			16.2	17.7	11.5	7.5	8.6			31.0	37.2	10.9	7.9	③ 9.9
7 近隣道路が整備されていない			8.4	6.4	6.6	5.9	3.8			14.0	15.6	11.0	8.0	9.7
8 散歩に適した公園や道路がない			20.1	16.7	12.3	7.2	6.7			14.2	15.4	9.3	6.1	8.2
9 騒音や大気汚染など環境が悪い			18.6	13.5	11.2	7.6	6.8			7.7	13.3	8.6	4.8	6.3
10 盗難や放火などの犯罪が心配			7.1	6.3	8.3	9.5	4.9			28.0	31.7	16.0	10.4	②12.4
11 水害、地震など自然災害に弱い			10.5	20.2	7.3	6.5	5.3			4.5	10.6	7.5	3.3	3.7
12 その他					3.6	3.4	3.1					3.9	1.3	2.7
13 何も問題を感じていない			33.7	33.0	44.8	53.6	55.5			21.8	17.8	54.0	67.5	59.9
無回答			1.5	0.6	0.1	0.1	-			15.6	8.1	0.3	-	3.0

	韓国						ドイツ						スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回	
1 日常の買い物に不便である		28.9	16.7	10.4	7.3	6.9	17.8	21.5	14.6	18.9	①19.7	6.2	①9.5	
2 医院や病院への通院に不便である		45.5	28.7	17.2	14.3	②12.0	20.9	24.6	10.1	8.6	③10.6	4.6	2.7	
3 図書館や集会施設などの公共施設が不足している		28.4	20.4	5.9	7.1	3.1	9.0	12.7	7.9	7.4	6.6	3.7	3.4	
4 バス、電車などの公共交通機関が整備されていない				15.0	12.8	③ 8.1			8.7	8.0	②11.4	7.2	②6.5	
5 集会施設、役所、商店など公共的建物が高齢者には使いにくい		26.9	19.4	6.0	6.9	3.2	6.7	9.1	5.4	7.5	7.8	1.6	2.3	
6 交通機関が高齢者には利用しにくい		45.2	35.6	19.8	16.9	①13.5	18.4	22.8	8.7	7.7	10.2	5.5	4.8	
7 近隣道路が整備されていない		23.6	13.1	6.6	5.6	3.7	3.8	8.2	6.6	6.6	7.2	3.9	4.7	
8 散歩に適した公園や道路がない		27.5	22.1	7.1	10.2	7.6	5.9	10.4	5.5	4.4	5.1	1.7	1.4	
9 騒音や大気汚染など環境が悪い		20.6	18.5	9.1	9.6	5.1	6.3	7.9	4.5	7.5	8.4	2.9	③6.2	
10 盗難や放火などの犯罪が心配		22.2	11.0	4.3	3.8	2.1	8.7	19.5	10.7	5.4	6.2	6.7	③6.2	
11 水害、地震など自然災害に弱い		20.8	7.4	2.2	2.2	0.2	1.6	1.9	0.4	1.3	1.0	0.2	0.2	
12 その他				2.5	2.7	1.9			1.9	2.2	1.0	0.6	3.7	
13 何も問題を感じていない		14.0	32.6	54.7	60.5	68.8	50.7	37.1	62.1	61.2	58.0	75.8	71.1	
無回答		0.3	-	-	-	0.2	0.4	1.0	0.3	0.2	-	-	-	

注) 4と12の項目は、第3回 第4回はなかった。

6の項目は、第4回は「交通機関が高齢者には使いにくい、又は整備されていない」。

10の項目は、第4回は「ぬすみや放火などの犯罪が心配」。

### カ 地域の環境に対する満足度 (Q38)

「現在、住んでいる地域の環境を総合的にみてどう思うか」についてみると、「満足している」は、スウェーデン (86.8%)、アメリカ (75.2%) 及びドイツ (71.5%) の欧米3か国では高い割合となっているが、日本 (35.0%) 及び韓国 (29.6%) のアジア2か国では3割程度にとどまり、住んでいる地域の環境に対する満足度が低くなっている。

(表 55)

(%)

	日本							アメリカ									
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回			
1 満足している	/	19.3	21.4	23.2	31.9	35.0	/	71.8	63.0	75.2	77.8	75.2	/	/			
2 まあ満足している		53.2	55.0	55.4	53.7	54.8		23.3	29.9	18.5	18.6	19.2					
3 少し不満がある		24.5	20.7	18.8	12.6	9.5		3.9	5.6	5.3	3.0	4.2					
4 非常に不満がある		2.7	2.5	2.6	1.7	0.8		0.9	1.3	1.0	0.4	1.4					
無回答		0.3	0.3	-	0.1	-		0.2	0.2	-	0.2	-					
韓国																	
	韓国							ドイツ									
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第6回	第7回			
1 満足している	/	21.9	18.9	24.4	29.9	29.6	58.5	53.5	51.1	71.8	71.5	73.6	86.8	/			
2 まあ満足している		45.8	56.7	55.3	57.7	58.0	37.9	39.0	44.6	24.2	25.5	25.1	12.3				
3 少し不満がある		23.8	20.4	17.6	10.8	11.7	2.3	6.4	4.1	3.3	2.4	1.2	0.8				
4 非常に不満がある		8.1	4.0	2.5	1.7	0.7	0.4	0.5	0.3	0.5	0.4	0.1	0.1				
無回答		0.4	-	0.2	-	-	0.9	0.6	-	0.1	0.2	-	-				

### キ 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ (Q39)

「身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合を想定したときの、現在住んでいる住宅の住みやすさ」についてみると、「住みやすい」と「まあ住みやすい」を合わせた割合は、アメリカ (63.8%) で最も高く、次いで、スウェーデン (51.5%)、韓国 (50.7%)、ドイツ (47.6%)、日本 (36.4%) となっている。

しかし、時系列でみると、日本では「住みやすい」と感じる割合は増加傾向にあり、「問題がある」と感じる割合が減少傾向にある。

(表 56)

(%)

	日本							アメリカ									
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回			
1 住みやすい	/	7.3	7.9	8.3	12.2	16.1	/	32.6	29.6	36.9	37.9	37.4	/	/			
2 まあ住みやすい		22.7	20.5	15.5	21.3	20.3		46.6	47.6	24.9	26.5	26.4					
3 少し問題がある		50.9	52.7	54.2	47.3	47.2		10.6	10.3	22.2	23.3	21.1					
4 非常に問題がある		18.7	18.3	21.7	18.9	16.0		8.2	11.2	13.9	12.3	15.1					
無回答		0.4	0.5	0.3	0.4	0.4		2.0	1.3	2.2	-	-					
韓国																	
	韓国							ドイツ									
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第6回	第7回			
1 住みやすい	/	8.6	9.2	11.5	10.5	13.8	18.0	18.8	31.4	26.6	25.2	19.8	25.0	/			
2 まあ住みやすい		22.6	28.8	31.3	35.9	36.9	26.2	25.3	28.4	19.4	22.4	30.7	26.5				
3 少し問題がある		39.1	38.0	34.0	30.4	33.7	31.0	30.9	29.3	34.1	34.4	28.6	26.5				
4 非常に問題がある		28.8	23.4	22.7	23.3	15.5	24.1	24.0	10.9	19.7	17.4	21.0	22.1				
無回答		0.9	0.6	0.4	-	-	0.6	1.0	-	0.2	0.6	-	-				

## ク 身体機能が低下した場合の住宅（Q40）

「身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合、自宅に留まりたいか、どこかへ引っ越したいか」についてみると、各国とも「現在のまま自宅に留まりたい」と「改築の上自宅に留まりたい」をあわせた自宅に留まることを希望する人の割合（日本 66.4%、アメリカ 77.7%、韓国 70.3%、ドイツ 76.5%、スウェーデン 66.0%）が、6割以上と高くなっている。次いで、日本及び韓国では「老人ホームに入居したい」（日本 13.9%、韓国 11.6%）の割合が高くなっているが、アメリカ、ドイツ及びスウェーデンでは「高齢者用住宅へ引っ越したい」（アメリカ 12.2%、ドイツ 13.5%、スウェーデン 22.1%）となっている。

時系列でみると、日本では「病院に入院したい」割合が減少し、「老人ホームへ入居したい」の割合が増えている。また、韓国では、前回調査と比べて、「老人ホームへ入居したい」の割合が5ポイント増加している。

（表 57）

（%）

	日本							アメリカ						
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 現在のまま自宅に留まりたい			59.1	62.4	59.9	50.5	46.2			70.9	66.6	71.4	38.4	42.6
2 改築の上、自宅に留まりたい					16.5	20.2							38.9	35.1
3 子供の住宅へ引っ越したい			3.8	2.5	2.5	3.6	2.2			5.5	6.8	7.9	5.5	4.9
4 高齢者用住宅へ引っ越したい			7.6	5.6	8.0	5.9	7.8			7.5	7.5	9.2	12.8	12.2
5 老人ホームへ入居したい			7.8	8.6	11.8	12.5	13.9			9.5	10.1	3.2	1.4	1.5
6 病院に入院したい			19.4	17.6	14.2	7.2	5.7			0.5	0.2	0.2	0.2	0.4
7 その他			1.8	2.6	2.9	2.9	2.1			2.3	3.1	4.3	2.7	3.0
無回答			0.6	0.7	0.5	1.0	1.9			3.9	5.6	3.9	0.1	0.3

	韓国							ドイツ							スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回	第5回	第7回	
1 現在のまま自宅に留まりたい		57.3	64.1	60.9	52.8	52.7	74.7	72.9	65.4	40.0	44.8	59.1	18.5			
2 改築の上、自宅に留まりたい				18.5	17.6					30.5	31.7			47.5		
3 子供の住宅へ引っ越したい		13.5	16.4	12.3	6.2	2.2	6.1	6.7	4.9	4.7	4.9	0.7		0.2		
4 高齢者用住宅へ引っ越したい		0.9	1.8	7.9	7.5	9.6	7.1	7.7	14.0	17.7	13.5	28.5		22.1		
5 老人ホームへ入居したい		2.6	5.4	6.8	6.9	11.6	8.5	8.2	12.6	4.7	1.4	5.8		2.2		
6 病院に入院したい		19.3	10.2	10.4	4.8	2.0	1.0	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1		0.1	0.1	
7 その他		3.4	2.1	0.5	2.8	3.2	2.0	2.9	3.1	2.2	2.6	5.8		9.4		
無回答		3.0	—	1.2	0.5	1.1	0.5	1.2	—	0.2	1.1	—	—	—	—	

注）2の項目は、第5回まではなかった。

## ヶ 外出するときの利用手段 (Q41)

「ふだん、外出する時に何を利用するか」についてみると、主な利用手段としては、日本では「自分で運転する自動車」(46.7%)と「徒歩」(46.4%)が拮抗しており、次いで、「自転車」(30.7%)があげられている。

一方、アメリカでは「自分で運転する自動車」(77.6%)、韓国では「バス・路面電車」(76.2%)の割合が最も高く、ドイツとスウェーデンでは「自分で運転する自動車」(ドイツ 56.9%、スウェーデン 70.9%)、「徒歩」(ドイツ 54.0%、スウェーデン 62.8%)の順くなっている。

時系列でみると、各国ともに「自分で運転する自動車」の割合が増加している。

(表 58)

○付数字は順位 (複数回答) (%)

	日 本						ア メ リ カ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
1 徒歩					48.5	46.4	②46.4					22.5	29.4	②35.6
2 自転車					31.6	28.1	③30.7					3.0	3.8	5.1
3 バイク・スクーター					5.9	6.4	4.7					0.2	1.3	3.7
4 自で運転する自動車					37.0	40.3	①46.7					73.0	74.8	①77.6
5 家族などの運転する自動車					30.7	22.7	24.3					24.4	27.5	③31.7
6 バス・路面電車					27.7	19.1	22.1					11.6	9.3	11.2
7 電車・地下鉄					21.0	15.1	19.3					4.6	3.6	4.3
8 タクシー					15.3	8.4	11.7					3.4	4.5	3.2
9 自で操作する車いす					0.1	0.4	0.3					0.6	1.1	2.0
10 介助者が必要な車いす					0.4	0.8	0.5					0.7	1.0	2.5
11 その他					0.8	2.0	0.7					1.1	0.5	1.6
無回答					0.1	0.1	-					0.3	-	-

	韓 国						ド イ ツ						スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回	
1 徒歩				70.0	67.0	②65.0						69.2	55.4	②54.0
2 自転車				5.8	6.8	7.0						28.9	28.3	28.7
3 バイク・スクーター				3.5	3.4	2.4						1.7	1.1	1.6
4 自で運転する自動車				6.0	9.8	12.4						46.7	53.4	①56.9
5 家族などの運転する自動車				18.0	22.4	22.3						23.2	30.6	32.3
6 バス・路面電車				77.2	78.6	①76.2						33.2	37.9	③32.4
7 電車・地下鉄				27.1	33.2	③35.0						14.5	15.9	14.6
8 タクシー				19.6	22.9	18.4						10.8	11.9	15.9
9 自で操作する車いす				-	0.2	0.5						0.2	0.3	0.6
10 介助者が必要な車いす				0.1	0.2	-						0.7	0.6	0.8
11 その他				0.3	0.6	0.8						1.2	1.5	0.7
無回答				-	-	0.5						0.3	-	0.1

コ 外出するときに気になる点（Q42）

「外出するにあたって、不便に思ったり、気になつたりすること」についてみると、「特に不便ではない」の割合は、日本（64.7%）とアメリカ（64.3%）で6割を超え、次いで、ドイツ（59.5%）、韓国（57.5%）スウェーデン（51.7%）の順となっている。

具体的な問題点の上位をみると、日本では「夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない」（11.5%）、「道路に段差があつたり、道路が狭い、滑りやすい」（11.2%）、「歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくく」（9.3%）となっている。

他の国をみると、アメリカでは「夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない」（13.0%）、韓国では「バスや電車の車両のステップが高く、利用しにくい」（13.8%）、ドイツでは「トイレが少ない、汚い」（18.0%）、スウェーデンでは「道路に段差があつたり、道路が狭い、滑りやすい」（19.6%）が、それぞれ最も高くなっている。

(表 59)

○付数字は順位 (複数回答) (%)

	日本							アメリカ							
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	
1 道路に段差があつたり、道路が狭い、滑りやすい					21.6	15.6	②11.2						11.3	9.1	10.5
2 歩道がない。または歩道が狭い、歩きにくい					22.0	12.9	③ 9.3						10.7	7.5	8.4
3 信号機がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい					5.4	3.7	1.9						4.0	2.3	3.9
4 道路や歩道が混雑している、人込みが激しい					3.3	2.1	2.0						6.6	4.2	4.8
5 放置自転車や看板などのために歩きにくい					8.9	5.2	2.8						1.7	1.2	1.4
6 標識や案内表示が少ない、わかりにくい					4.2	3.2	1.4						2.4	1.2	1.4
7 夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない					19.0	12.2	①11.5						8.2	11.0	①13.0
8 バスや電車の車両のステップが高く、利用しにくい					7.6	3.2	1.6						5.7	2.8	3.5
9 駅に階段が多く、エスカレーター、エレベーターが少ない					11.4	4.6	3.8						3.0	1.8	1.9
10 駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが使いにくい					8.1	1.9	1.5						0.6	0.5	1.4
11 駐車場、駐輪場が少ない					10.1	5.3	4.8						6.7	4.1	5.9
12 トイレが少ない、汚い、使いづらい					14.9	7.1	6.7						9.4	8.4	③11.4
13 ちょっと休むベンチや休憩所が少ない					19.8	9.0	7.7						8.8	9.0	②12.4
14 その他					2.0	4.6	2.6						1.2	1.2	2.5
15 特に不便ではない					43.8	58.0	64.7						61.0	70.8	64.3
無回答					-	-	-						1.8	0.5	2.3

	韓国						ドイツ					スウェーデン	
	第1回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第5回	第7回
1 道路に段差があつたり、道路が狭い、滑りやすい				14.5	17.9	③11.9			9.6	7.0	6.3	12.3	①19.6
2 歩道がない。または歩道が狭い、歩きにくい				8.4	11.2	10.1			4.9	4.2	4.8	3.5	4.1
3 信号機がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい				12.8	17.4	10.1			5.5	5.6	5.3	1.7	1.7
4 道路や歩道が混雑している、人込みが激しい				9.7	11.4	9.0			2.5	3.2	3.0	4.5	3.5
5 放置自転車や看板などのために歩きにくい				2.0	4.2	2.0			1.4	2.6	2.0	2.0	4.9
6 標識や案内表示が少ない、わかりにくい				3.9	4.8	3.8			0.5	0.7	1.0	0.7	1.3
7 夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない				4.8	12.7	10.0			6.2	8.6	③12.9	4.6	③12.3
8 バスや電車の車両のステップが高く、利用しにくい				15.9	16.3	①13.8			6.8	8.3	8.5	5.3	3.6
9 駅に階段が多く、エスカレーター、エレベーターが少ない				13.9	18.9	②13.1			3.2	5.1	8.7	1.8	2.6
10 駅などの料金表示が見づらい、自動販売機などが使いにくい				2.2	5.8	5.5			7.2	7.4	10.6	2.8	5.4
11 駐車場、駐輪場が少ない				3.3	4.9	2.8			8.3	7.0	10.6	3.3	8.7
12 トイレが少ない、汚い、使いづらい				9.2	9.4	6.2			16.2	15.9	①18.0	8.1	②15.3
13 ちょっと休むベンチや休憩所が少ない				7.6	11.7	8.5			14.8	13.6	②14.3	10.0	8.4
14 その他				3.6	2.3	1.6			1.5	2.1	1.1	1.0	5.5
15 特に不便ではない				48.7	46.3	57.5			60.0	65.7	59.5	68.1	51.7
無回答				-	-	-			0.3	0.3	0.2	0.1	-

注) 12 の項目は、第5回は「トイレが少ない、汚い」。